

# JIS

UDC 645.13:677.076:620.17

L 1023

## 繊維製床敷物の性能に関する試験方法

JIS L 1023-1992

平成4年3月1日 制定

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

---

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：平成 4.3.1

官 報 公 示：平成 4.4.28

原案作成協力者：財団法人 敷物検査協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 繊維部会（部会長 高久 明）

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部繊維化学規格課(☎100 東京都千代田区霞が関1丁目3-1)へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

## 繊維製床敷物の性能に関する試験方法 L 1023-1992

Testing methods for several characteristics of textile  
floor coverings

1. **適用範囲** この規格は、繊維製床敷物<sup>(1)</sup>(以下、敷物という。)のパイル糸の引抜き強さ、裏張り材のはく離強さ、汚れ及びクリーニング、摩耗強さ及び帯電性に関する試験方法について規定する。

注<sup>(1)</sup> 繊維の使用表面をもち、一般に床に敷いて使用されるものをいう。

備考1. この規格の引用規格を、次に示す。

JIS K 1462 フェライト用酸化鉄(Ⅲ)(フェライト用酸化第二鉄)

JIS K 5107 カーボンブラック(顔料)

JIS K 8330 けいそう土(試薬)

JIS K 8746 はくとう土(試薬)

JIS L 1021 繊維製床敷物の構造に関する試験方法

JIS L 1022 繊維製床敷物の荷重による厚さ減少に関する試験方法

JIS L 1096 一般織物試験方法

JIS R 5210 ポルトランドセメント

2. この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO 4919-1978 Textile floor coverings—Determination of tuft withdrawal force.

3. この規格の中で{ }を付けて示してある単位及び数値は、従来単位によるものであって、参考として併記したものである。

2. **用語の定義** この規格の中で用いる主な用語の定義は、JIS L 1021の2.(用語の定義)による。

3. **試料・試験片の採取及び準備** JIS L 1021の3.(試料・試験片の採取及び準備)による。

4. **試験条件** JIS L 1021の4.(試験条件)による。

5. **試験の種類** 試験の種類は、次のとおりとする。

(1) パイル糸の引抜き強さ

(2) 裏張り材のはく離強さ

(3) 汚れ及びクリーニング試験

(4) 摩耗強さ

(5) 帯電性

6. **パイル糸引抜き強さ** 敷物のパイル糸の引抜き強さの測定は、次による。

(1) **装置及び器具** 試験に用いる装置及び器具は、次のとおりとする。

(a) **引張試験機** ±5 %の精度をもつもの。

(b) **試験片ホルダー** 試験片を水平に固定できるもの。